

配布資料：無断転載・コピーおよび無断使用禁止

指定発言

てんかんと人生の多様な側面

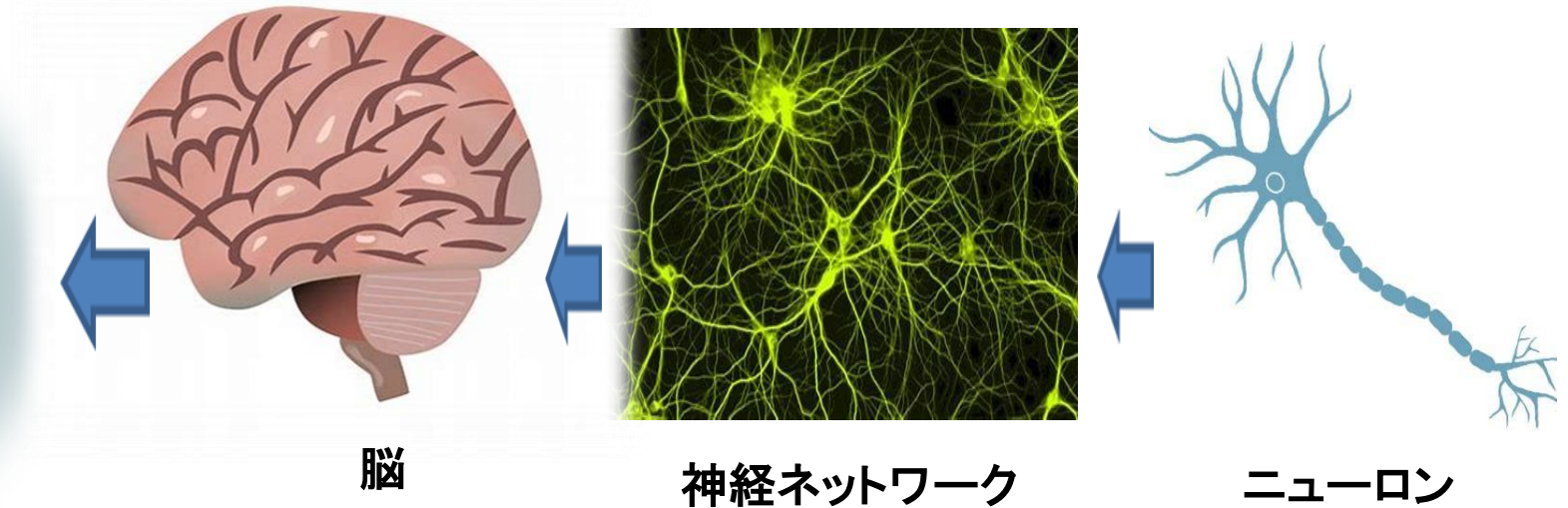
木更津病院 きさらづてんかんセンター センター長
千葉県循環器病センター・てんかんセンター（精神科）

岩佐 博人

どれがほんとうのてんかんの姿なのか？

実際の生活で見えるのは

「発作」とそれによる
ライフステージ
への影響



さまざまなステージでてんかんの見え方が異なる...

てんかんとはどんな病気なのか復習 : 「定義」をみてみます

配布資料: 無断転載・コピーおよび無断使用禁止

てんかんおよびてんかん発作の現在の定義

A practical clinical definition of epilepsy

てんかん発作 (an epileptic seizure)とは、脳における過剰または同期性の異常なニューロン活動による一過性の徴候または症状である。

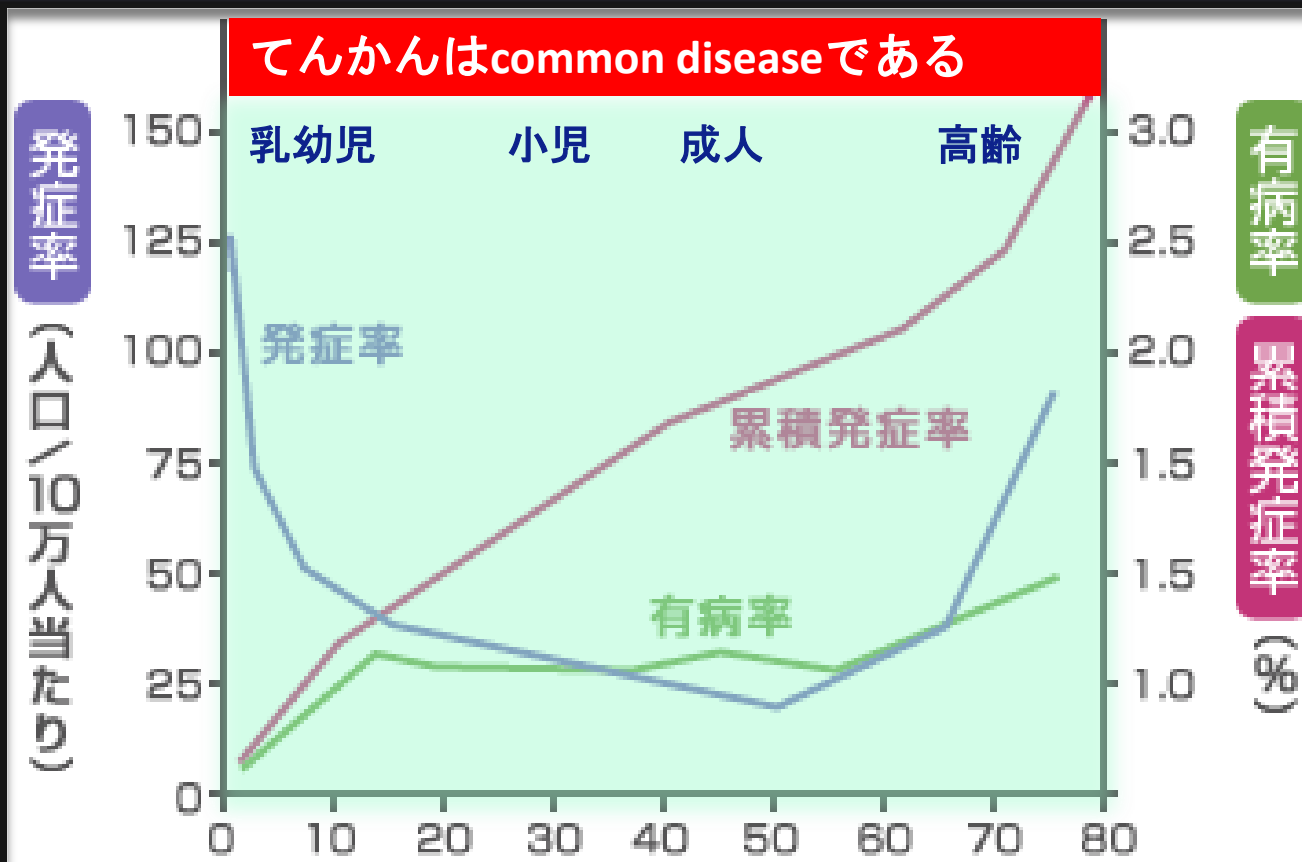
てんかん (epilepsy)とは、てんかん発作を引き起こす持続性素因と、それによる神経生物学的、認知的、心理学的、社会的な帰結を特徴とする脳の障害である。てんかんと診断するには、てんかん発作が少なくとも1回は起こっている必要がある。 (ILAE, 2014 日本てんかん学会ガイドライン作成委員会 訳)

Fisher RS, van Emde Boas W, Blume W, Elger C, Genton P, Lee P, Engel J Jr.

Epileptic seizures and epilepsy: definitions proposed by the International League Against Epilepsy (ILAE) and the International Bureau for Epilepsy (IBE). *Epilepsia*. 2005 Apr;46(4):470-2.

Fisher R S., Acevedo C, Arzimanoglou A. et al. ILAE official report: A practical clinical definition of epilepsy. *Epilepsia*, 55(4):475-482, 2014

各年齢層でどのくらいのてんかん患者さんがいるのか？



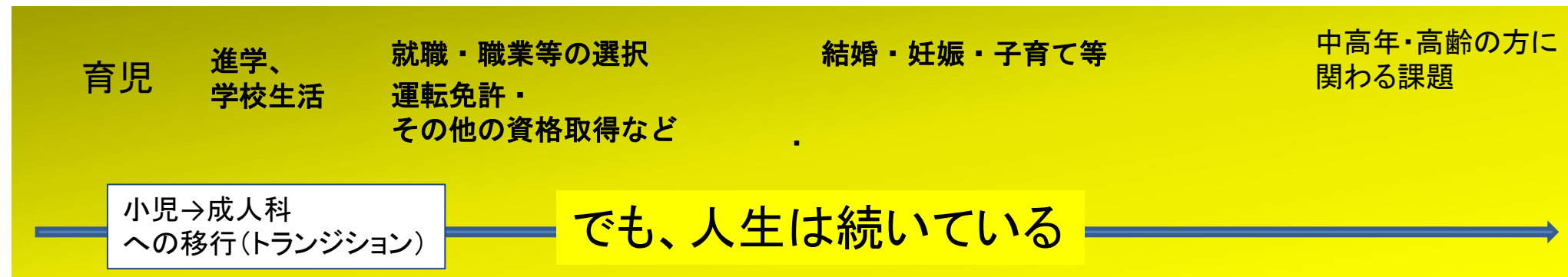
配布資料：
無断転載・コピー
および無断使用禁止

てんかん診療は主に、小児科、精神科、脳外科、神経内科が担っている

人口の約 0.6%→1.2%？ 性差・人種などによる差はない。

人口1000人に対し4~9人（人口の0.4~0.9%）とされており、一般人口の100人から200人に一人が罹患。
ちなみに成人気管支喘息では約1.7%、片頭痛で8.4ですから、てんかんは決して稀な病気ではありません。
（日本てんかん学会HPより）

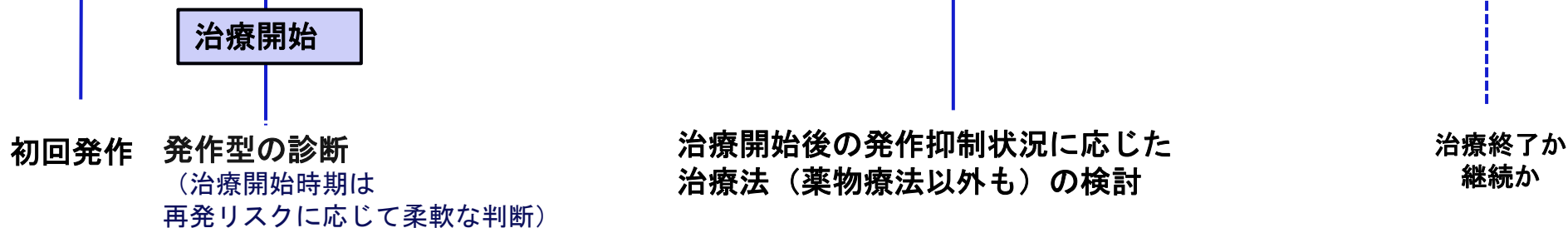
てんかんとライフイベント



心理社会的な側面へのケア

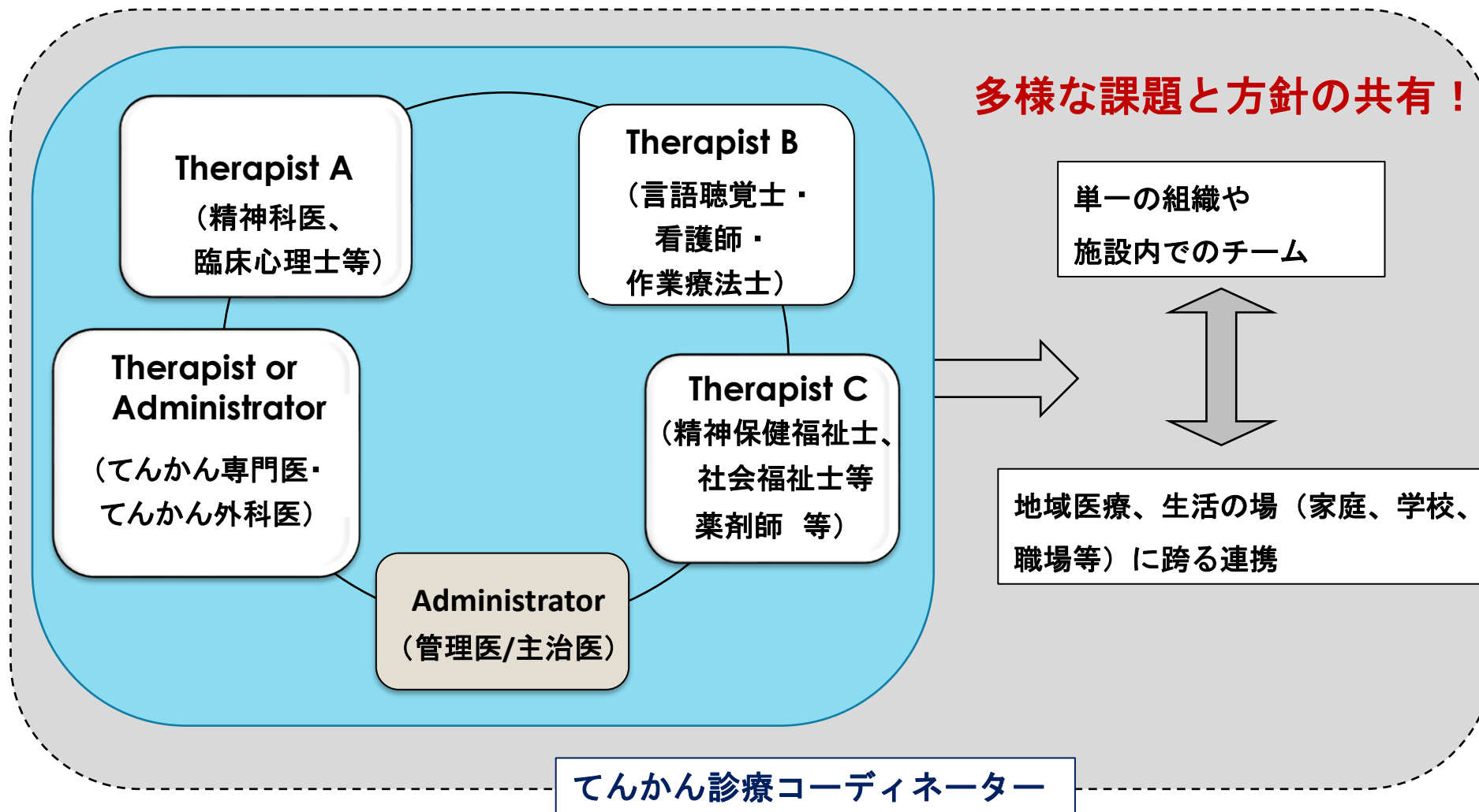
経過 (年齢に応じた併存障害の有無の診断・治療)

This line of text is positioned between two horizontal blue arrows pointing right.



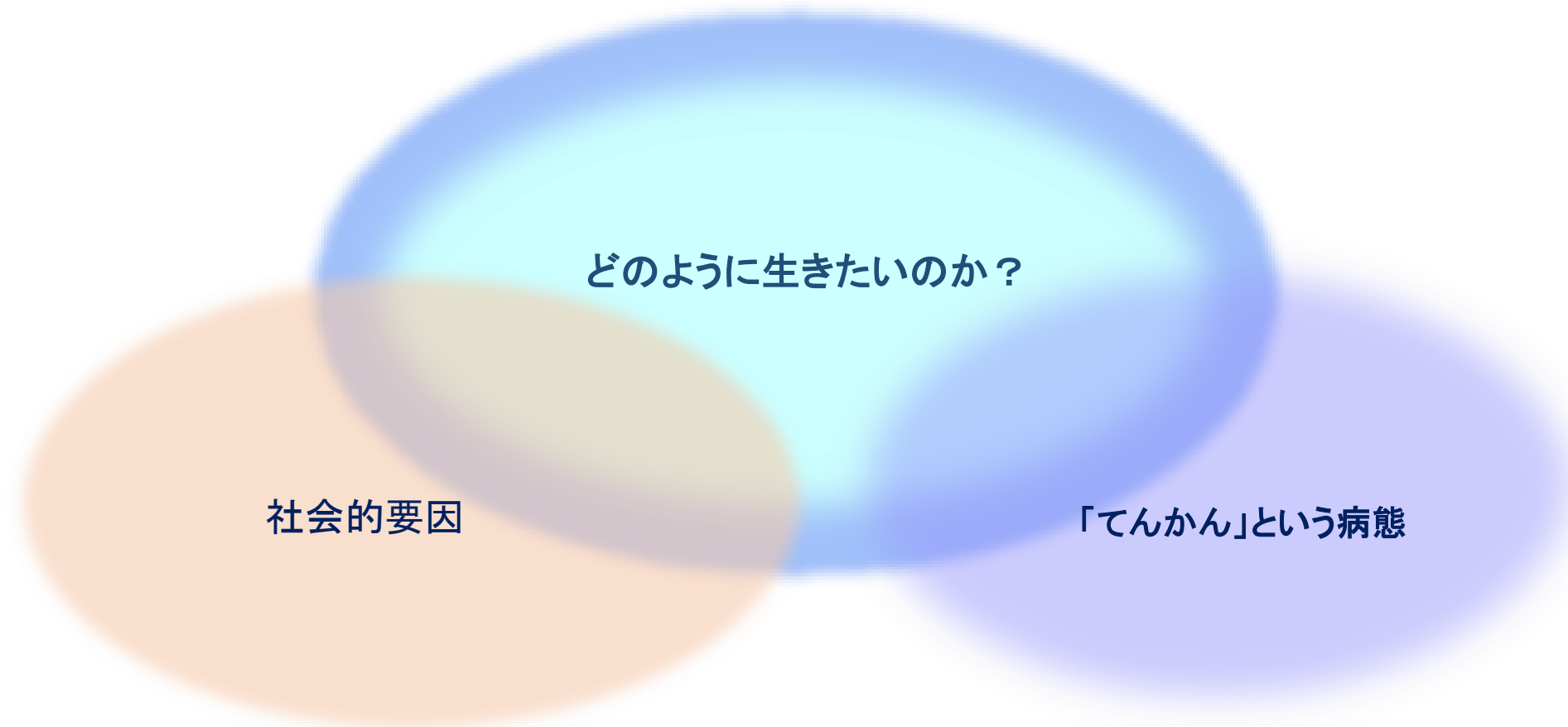
満足度の高い人生(生活)

てんかんを抱えて生きるライフステージの支援のために・・・



A-Tスプリットを **配布資料：無断転載・コピーおよび無断使用禁**り得る。

(岩佐、原, 講座 精神疾患の臨床:「てんかん・睡眠・覚醒障害」. 2022, 中山書店、より引用改変)



「悩まない」のではなく、「悩みながら」の人生？・・・誰でも同じ、
“悩む”ことは私たちに授かった能力